



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社萬味ホールディングス萬味	階数	地上3F
建設地	千葉県柏市	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2020年4月13日
敷地面積	5,529 m ²	作成者	寺見 小織
建築面積	2,615 m ²	確認日	2020年4月16日
延床面積	5,481 m ²	確認者	山本 高裕



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

①参照値 100%
②建築物の取組み 84%
③上記+②以外の 84%
④上記+ 84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装材料にF☆☆☆☆を全面的に採用することで、ホルムアルデヒドの放散を抑制している。	リフレッシュスペースを広く設け、自動販売機を設置している。また、屋上にウッドテラスを設け、開放性のある空間としている。	緑化基準を遵守し、植栽による良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPImの数値を高く維持することによって建物外皮の熱負荷を極力抑えている。	主要な水栓に自動水栓を採用し、節水に貢献している。また、LGSやOAフロアによって部材の再利用の可能性を向上させている。	利用しやすい位置に駐輪場を設けている。荷捌き用車両の駐車スペースとその他車両用の駐車スペースを別々に確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

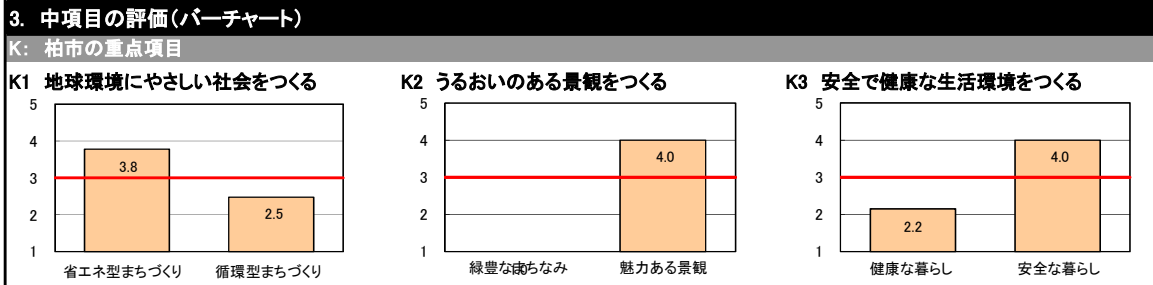


評価結果

■使用評価マニュアルASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要		建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆
建物名称	株式会社萬味ホールディングス萬味グループ本社新築工事			

2 重点項目への取組み度		重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果
K1	地球環境にやさしい社会をつくる		3.1 / 5.0	ふつう
K2	うるおいのある景観をつくる		2.5 / 5.0	がんばろう
K3	安全で健康な生活環境をつくる		3.0 / 5.0	ふつう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)		すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる BPImを高く維持し、BEImの基準を遵守している。</p> <p>雨水抑制浸透貯留槽を設置することで、雨水の流出を抑制している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 5.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.6 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.9 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる 緑化基準を遵守し、植栽による良好な景観を形成している。</p> <p>植栽によって緑視率を確保している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 O
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 内装材料にF☆☆☆☆を全面的に採用することで、ホルムアルデヒドの放散を抑制している。</p> <p>防犯カメラの設置、外構の照明によって防犯性へ配慮している。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.3 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 1.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O